

Camera 2001
overall dimensions variable
neon yellow tape
Installation view at the Stadtgalerie E5
photo credit Werner Huthmacher



Look!

Barbara Hindahl

アーティスト イーシアティブ リンクス 2003 "パドウルズ" 関連企画

バーバラ・ヒンダル展 Look!

2003年9月27日 土 10月26日 日

開室時間 11 00 ~ 18 00

木曜日休館 / 入場無料

横浜美術館 ア トギャラリ

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 3 4 1

TEL 045 221-0300(代)

<http://www.art-museum.city.yokohama.jp>

<http://puddles.itodenwa.com/2003> (パドウルズ総合情報)

主催 バーバラ・ヒンダル展実行委員会、横浜美術館 後援 東京ドイツ文化センター 協力 株式会社中川ケミカル 企画協力 W³/ダブリュー キュ プロジェクト

Barbara Hindahl Exhibition Look!

September 27 (sat.) - October 26 (sun.), 2003
Yokohama Museum of Art, Art Gallery
3-4-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama, 220-0012
Tel 045 221 0300
Opening Hours: 11 00 - 18 00
Closed Thursdays
Admission Free

Organized by Barbara Hindahl Exhibition Committee,
Yokohama Museum of Art

Patronized by : Goethe Institut Tokyo
Supported by : Nakagawa Chemical Co., Ltd.
In Cooperation with W Cube Project

Puddles, Artist initiative Links 2003

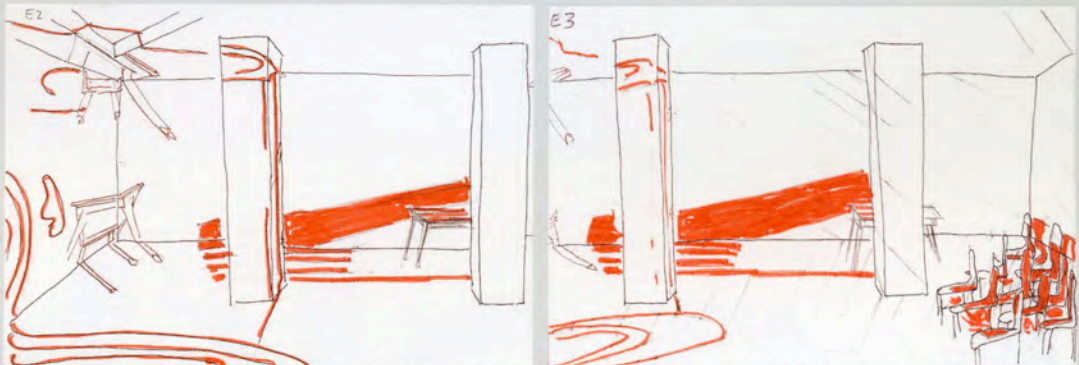


バーバラ・ヒンダルは1960年ドイツ、ラインハウゼンに生まれ、ハイデルベルク大学美術史学科で修士号を取得したのち、カールスルーエ芸術アカデミーで学びました。現在もドイツに在住し、様々な展覧会やアートプロジェクトにおいて作品を発表しています。

人間の錯覚や、設置場所の地理、建物の構造を利用する彼女の作品は、主にカラー粘着テープやカラーシートを用いて制作されます。建物の壁面や床面に施された鮮やかな色のテープやシートを、指定された場所から見ると、ある形や文字が空間にあらわれます。見慣れた風景に意図的に文字や図象を入れ込むことにより、彼女は空間の質を変化させ、その場所に新たな意味を与えます。作品を通して彼女は、空間を経験すること、空間に対する認識、そして想像の過程について考えることを私たちに促します。

本展のためにヒンダルは、アートギャラリーの構造を生かし、会場をいくつかのパートに分けて、インスタレーション作品を展示します。会場内に置かれた机や椅子のある地点から眺めると、カラーシートで描かれた幾何学的な形態が奥行きを超えてうかびあがってきます。また、会場内から廊下にかけて描かれた作品は、鑑賞者が焦点をあわせながら動くのに従い、その形を少しずつ変えていきます。動くドローイングともいえるこの作品は、視覚だけではなく鑑賞者の身体的な感覚をも呼び起こします。

本展は、日本とヨーロッパのアーティストを中心とした国際的な芸術交換プログラム、アーティスト・イニシアティブ・リンクス「Puddles (パドゥルズ)」の参加企画です。会期中ヒンダルとPuddlesに参加している日本人アーティスト達とのコラボレーションによる公開制作を行い、その作品は美術館の屋外の回廊や外階段などのスペースに設置されます。普段見すごしている思いもよらない場所に彼らがどのような作品を仕掛けるのか、また、日独のアーティストの協働作業によってどのような表現がなされるのか、ぜひ実際にご覧いただき、体感してみてください。



今回の「空間ドローイング」は、鑑賞者と美術作品の関係性をテーマとしています。これは、現実の建築空間におけるバロック美術のアナモルフォーズ(歪画像)の原理を翻案したものです。壁などに描かれた不可思議な形象は、鑑賞者を室内へと導き、通常の方法感覚を変化させます。

ひとつの決められた視点から見ると、ある鮮明な画像が浮かび上がります。このことは、鑑賞者がその画像を見ることのみならず、画像もまたその人を見ることでもあるでしょう。

このドローイングはインタラクティブな作品です。鑑賞者が焦点を合わせながら動くのと同時に、ドローイングそれ自体も変化します。その時、こんな疑問が生じるでしょう。「いったい、どの位置で見るのが正しいのだろうか? 正しい位置など本当に存在するのだろうか?」つまり、私の作品は人間の持つ知覚、感覚への問い掛けなのです。

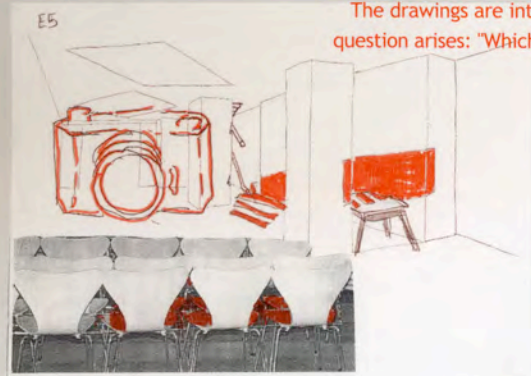
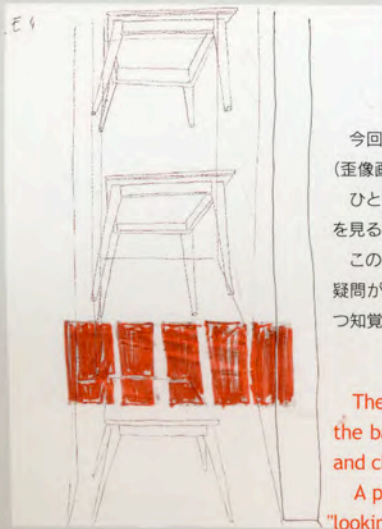
バーバラ・ヒンダル

The space drawings thematize the relationship between the audience and the work of art. This work adapts the principle of the baroque anamorphosis in the real space, in architecture. Non-understandable forms lead the audience through the room and change the known direction of the place.

A pre-defined point of view leads the perceptor to a clear picture: he is not only looking at the picture, but the picture is "looking" at the viewer as well.

The drawings are interactive. Simultaneously with the movement of the focusing preceptor, the drawing itself is moving. This question arises: "Which point is the right one? Does a right point really exist?" So, the work is a research on human perception.

Barbara Hindahl



Related Events

●Workshop with Japanese artists of W Cube Project

October 4 (sat.), 2003

Venue: Yokohama Museum of Art

Admission Free

●Artist's Talk

October 5 (sun.), 2003 14:00-15:00

Venue: Yokohama Museum of Art, Art Gallery

●Opening reception

October 5 (sun.), 2003 15:00-16:00

Venue: Yokohama Museum of Art, Art Gallery

【関連事業】

●公開制作 (W³/ダブリュー・キューブ・プロジェクト作家とのコラボレーション)

期間: 2003年10月4日(土)

場所: 横浜美術館敷地内 ※詳しくはお問い合わせください。

見学自由、無料。

●アーティストトーク

日時: 2003年10月5日(日) 14:00-15:00

会場: 横浜美術館アートギャラリー ※通訳つき、聴講無料

●オープニングパーティー

日時: 2003年10月5日(日) 15:00-16:00

会場: 横浜美術館アートギャラリー

Look!

Barbara Hindahl

2003年9月27日(土)~10月26日(日)

開室時間: 11:00~18:00

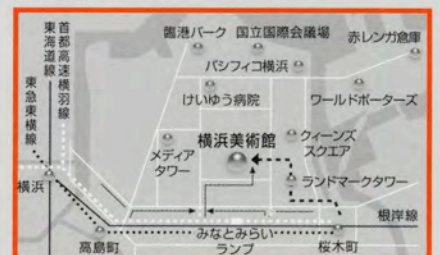
木曜日休館/入場無料

横浜美術館 アートギャラリー

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1

TEL.045-221-0300(代)

桜木町駅より徒歩10分



http://www.art-museum.city.yokohama.jp
http://puddles.itodenwa.com/2003 (パドゥルズ総合情報)